

サイバー インシデント 演習 in 北九州

セキュリティの
インシデント対応を
体験しませんか？

開催概要

総務省 九州総合通信局は、令和8年9月18日(金)に中小企業・団体等を対象とした「サイバーインシデント演習 in 北九州」を開催します。

近年、世界的にサイバー攻撃を起因としたセキュリティインシデントが増加し、攻撃の手法も高度化・巧妙化しており、大企業にとどまらず、中小企業に対するサイバー攻撃も増加しています。

本演習では、サイバー攻撃を受けた場合に、迅速に対応できるよう、効果的にインシデント対応のノウハウを学ぶことができます。

参加に当たり、専門知識は不要です。初めての方やPCに不慣れな方でもご参加いただけます。

対応の進め方を体験しながら、明日から自社で確認・見直しすべきポイントを整理してお持ち帰りいただけます。

開催体制

共催

総務省 九州総合通信局
経済産業省 九州経済産業局

事務局

株式会社NTTExCパートナー

参加費

無料

2026.

9 / 18 金

13:00 ~ 17:00 (12:30受付開始)

会場

TKP小倉駅前カンファレンスセンター
第8会議室 北九州市小倉北区浅野2-14-2小倉興産16号館
(JR小倉駅、北九州都市モノレール小倉駅ともに徒歩3分)

対象者

中小企業・団体等の経営層、
セキュリティ責任者及び情報
システム運用担当者、地方公
共団体職員の方等

定員

40名 ※定員に達し次第、
受付を終了いたします



CYBER INCIDENT EXERCISE

第1部

サイバーセキュリティ導入講義： 最新の脅威動向と「まず誰に連絡するか」

13:00～14:00

近年のサイバー攻撃の動向や、不審メール・ランサムウェアといった身近な脅威をわかりやすく解説します。

いざインシデントが起きたとき、社内の誰に報告し、どの外部窓口へ相談すればよいか、初動対応の基本を確認します。

自社で見直すべきポイントも、併せて整理してお持ち帰りいただけます。

第2部 | 第3部

サイバーインシデント実践演習 「脅威の疑似体験と組織的対応シミュレーション」

14:00～17:00

第2部では、取引先を装った請求書確認メールを題材に、表示されたURLと実際のリンク先の違いや、偽のログイン画面へ誘導される手口を、PCを操作して体験します。

第3部では、実際に起こりうるインシデントを取り上げ、社内の誰に報告・相談し、何を優先し、取引先へどう説明すればよいかを、グループで話合います。

専門知識は必要ありません。初めての方でも、対応の進め方を体験しながら、明日から自社で確認すべきことを持ち帰っていただけます。

講師

ビーディーラボ株式会社
サイバーセキュリティ事業部
Executive Principal

大場 健一 氏

企業・医療機関・教育機関・自治体向けに、ITインフラ、ネットワーク、クラウド、サイバーセキュリティ対策の設計・導入・運用支援を行う。VPN、ファイアウォール、EDR、バックアップ、ゼロトラスト、Microsoft 377など、実際の業務環境に即したセキュリティ対策を得意とする。ランサムウェア対策、情報漏えいリスク、インシデント発生時の初動対応、組織内の報告・連携体制づくりなど、技術面と組織運用面の両面から支援を行っている。本演習では、参加者が自組織のリスクを具体的に捉え、実際の場面で適切に判断・対応できることを重視して講義・演習を進行する。



お申込み



左記二次元コード又は以下の申込URLよりお申し込みください。
<https://nttexc-mk.form.jp/form/ie-entry01/>

お問い合わせ

総務省 九州総合通信局サイバーセキュリティ室

☎ 096-326-7848

✉ security-kyushu@soumu.go.jp

※本イベントの申込受付及びご案内等は、請負事業者である株式会社NTTExCパートナーが行います。
※やむを得ない事情により、講師・内容を変更する場合があります。

【申込期限】2026年9月11日(金)まで